

成田おさむの県政への取り組み

警察委員会での提案

「新たなシステム（700Mhz 車載器）の導入検討」

愛知県では、12年連続死亡事故ワースト1という非常に不名誉な記録を更新しています。

人身事故における車両相互の発生要因を見てみると、追突 44%、出合頭 45%となっており、ちょっとした不注意が事故の原因であるものが、多数を占めていることが分かります。

既に、隊列走行や、高速道路における自動走行などは、実用化に近いレベルまでに至っています。しかし国内では、自動運転の実用化にはまだまだ高いハードルがあり、直ぐに実現させるのは困難と思われる。

一方で、衝突安全装置に関しては、既に高いレベルの技術が確立されており、実用段階に到達していると言えます。700Mhz 車載器システムは、交通事故抑止の有効な手段としての期待されています。

700Mhz 車載器は、本年秋口から一般市販が計画され、後付け（ディーラーオプション）が可能であり、愛知県での積極的な取り組みが必要であると考えます。



右折時注意喚起（路車間通信を活用）

自転車運転講習制度

平成 27 年 6 月 1 日から、「自転車運転講習制度」がスタートしました。

以下の 6 項目は、日頃うっかり違反をしてしまう可能性のある禁止行為です。

参考にして、安全運転に努めて下さい。

無灯火



傘さし運転



ヘッドホンの使用



携帯操作



並進



二人乗り



連絡先

愛知県議会議員 成田おさむ事務所

〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通 5-11

TEL: 052-853-1440

FAX: 052-853-1450

略歴

- 慶應義塾大学法学部政治学科
- 株式会社デンソー
- 中小企業診断士
- 愛知工業大学防災マイスター

成田通信

～平成27年 夏号～

愛知県議会議員 成田おさむ 昭和区



ごあいさつ

現在は、警察委員会をはじめ、多くの職務を拝命し、日々奮闘しています。平成 27 年 6 月 17 日、議員になってから初の県議会が開催されました。一般質問において、消防団に関する内容について、2つの視点から質問をさせて頂きました。安全・安心な街づくりに向け、これからも全力で取り組んで参ります。

引き続きご支援ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

6月定例議会で一般質問

「学生消防団の設置及び地方公務員の消防団への加入促進」

<消防団の現状>

愛知県では、M8～9クラスの南海トラフ地震が30年以内に、70%の確率で発生すると言われており、消防団の強化が急がれております。消防団は地域に欠かすことの出来ない存在であるとともに、地域の安全・安心を守る要としての期待が、ますます高まってきています。しかしながら、消防団員の高齢化や消防団員数の減少が大きな社会問題となっています。



特に名古屋市においては、消防団員の充足率が 87.9%と低い水準にとどまっています。また、団員の平均年齢が 52 歳と全国平均より 12 歳も高く、高齢化問題が深刻となっています。

<県への要望事項>

1. 学生を特定の活動・役割に限定した「機能別団員」として、大学内に「機能別分団」を設置することが、消防団員確保及び地域防災力向上のために有効である。
2. 地域防災力の向上を図るために、地方公共団体において、職員の方々にこれまで以上に率先して、消防団へ参加する必要がある。